

水泳競技 全国大会に多種目で出場！

1月8日（日）、9日（月）に京都府で行われた令和4年度 新年フェスティバル水泳競技大会（京都会場）に、高島B & G海洋センタースイミングスクールの次の方々が出場され、優秀な成績を収められました。（市民スポーツ課）

女子リレー（団体）(敬称略)

氏名（学校）	種目	結果
川越みら唯（青柳小6年生） 横井 未歩（新旭南小6年生） 水谷 心咲（高島小5年生） 横井 彩（新旭南小5年生）	200 m フリー	第5位
川越みら唯（青柳小6年生） 横井 未歩（新旭南小6年生） 水谷 心咲（高島小5年生） 一井 梨那（新旭南小6年生）	200 m メドレー	第6位

女子自由形（個人）(敬称略)

氏名（学校）	種目	結果
川越みら唯（青柳小6年生）	50 m	第2位
	100 m	第6位
横井 柳央（湖西中2年生）	50 m	第5位



川越さん 水谷さん
横井未歩さん 横井彩さん



川越さん 水谷さん
横井未歩さん 一井さん



川越さん



横井柳央さん

市民の手で作りあげた市民劇 「十二人のおとなしい市民たち」を開催しました！

12月3日（土）、4日（日）に藤樹の里文化芸術会館で高島市市民劇2022「十二人のおとなしい市民たち」を開催し、2日間で450人を超える方にご来場いただきました。

なお、この市民劇は、宝くじの社会貢献広報事業である「コミュニティ助成事業」の助成金を受けて実施しました。（藤樹の里文化芸術会館）



銃剣道競技 全国大会で活躍！

12月24日（土）に神奈川県で行われた第41回全日本学生銃剣道選手権大会に、高島市銃剣道スポーツ少年団が出場し、団体戦の短剣道女子の部で優勝、銃剣道女子の部で準優勝し、総合優勝を獲得されました。

また、次の方々が個人戦では優秀な成績を収められました。（市民スポーツ課）



(敬称略)

氏名（学校）	種目	結果
井上 大志 (立命館守山高校2年生・今津中出身)	銃剣道大学生・高校生（男子）	3回戦進出
	短剣道大学生・高校生（男子）	2回戦進出
魚住 峻斗 (安曇川高校2年生)	銃剣道大学生・高校生（男子）	3回戦進出
	短剣道大学生・高校生（男子）	2回戦進出
坂井 夢空 (安曇川高校2年生)	銃剣道大学生・高校生（女子）	第3位
	短剣道大学生・高校生（女子）	
山室 香璃 (おおぞら学院高校2年生・今津中出身)	銃剣道大学生・高校生（女子）	準優勝
	短剣道大学生・高校生（女子）	第3位

滋賀県での国スポ・障スポの開催に向けて 国スポ・障スポ開催1000日前イベントを開催しました！

1月9日（月）に平和堂今津店で、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ開催1000日前イベント」を開催しました。

令和7年に滋賀県で開催される「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」の気運を高めることを目的として、大会オリジナル缶バッジの作成や、ウエイトリフティングとボッチャの競技体験を行いました。

スポーツによる交流や体験を通じて笑顔があふれる貴重な機会となりました。

（国スポ・障スポ大会推進課）



みんなで一緒に「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」を盛り上げていこうっふい～！



「わたしたちの高島市！未来の高島市を描いてみよう」

入賞者発表！

高島経済会が主催して「高島市の未来」をテーマに作品を募集したところ、市内の小中学生から311作品の応募があり、次の方々が最優秀賞、優秀賞に選ばれました。(学校教育課)

作文の部

最優秀賞「ずっとずっとこのままで」
射庭 大和 (マキノ東小学校5年生)

優秀賞「高島はどのようになっていくのか」
八幡耕太郎 (マキノ中学校3年生)



プレゼンテーションの部

最優秀賞「未来の高島市の創造」
大久保美奈、小林 優真、滋野 俊斗、
内藤 瑠杏、松井 奏士 (湖西中学校3年生)

優秀賞「30年後の高島市」
河原 一花 (マキノ西小学校5年生)

絵画の部

最優秀賞「宇宙へつづくよ高島市」
講殿 栞那 (青柳小学校4年生)

優秀賞「手をつなぐ未来」
梅村 彩音 (本庄小学校6年生)

(敬称略)

障がい者福祉事業所で

廃電線のリサイクルに取り組んでいます！

市内の障がい者福祉事業所では、障がいのある方が生産活動などを通じて、働くために必要な力を身につけたり、生活能力を維持・向上させたりするための訓練を行っています。

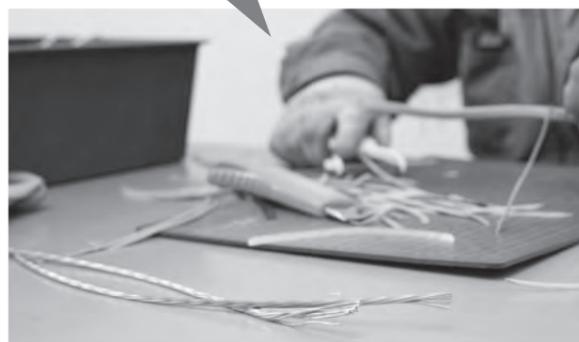
令和4年9月から始まった新たな取り組みとして、滋賀県電気工事工業組合高島支部から電気工

事の際に出る廃電線を提供していただき、中の銅線を取り出してリサイクルする活動が始まりました。銅線は有価物として換金できるので、工賃の向上にもつながり、事業所間の連携が深まりました。利用者の皆さんは、やりがいや手ごたえを感じ、日々の活動に取り組んでおられます。(障がい福祉課)

自分のペースでコツコツと取り組みます



楽しいです!!



第66回日本学生科学賞中央審査会

中学生が環境大臣賞を受賞！

12月24日(土)に中高生を対象にした第66回日本学生科学賞中央審査会で、今津中学校2年の澤田 映彦さんの、川の形と水量の違いによる川底の石の分布についてまとめた「石田川の大冒険パート3」が、環境大臣賞に選ばれました。

石田川で化石林を発見した際に、洪水によって川底がどのように変化するのか興味をもち、模型を自作して実験などを行い、川底の石の分布について継続的に調査研究した成果をまとめたことが、高い評価を受けました。(学校教育課)

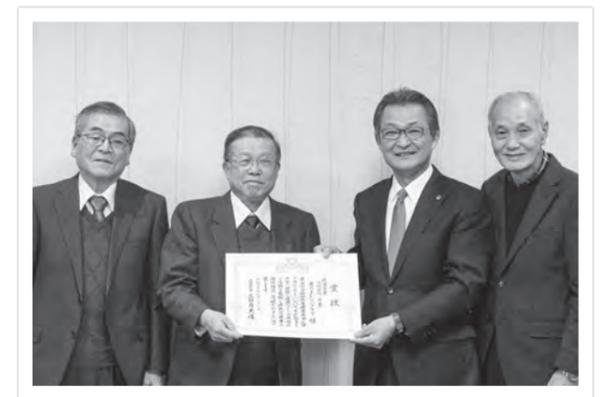


令和4年度健康寿命延伸プロジェクト表彰事業

地域部門(栄養)で最優秀賞を受賞！

12月22日(木)に健康づくりに関する取り組みを積極的に行っている団体などが表彰される「滋賀県健康寿命延伸プロジェクト表彰事業」の地域部門(栄養)で、男のまかないクラブの皆さんが最優秀賞を受賞されました。

男のまかないクラブは、月1回安曇川世代交流センターで調理実習を中心に、地域のイベントにも参加し、参加者同士の交流とつながりを大切にして活動しています。今後の活躍が期待されます。(健康推進課)



地域に密着した活動を

医療功労賞近畿厚生局長賞を受賞！

1月27日(金)に近畿地方医療功労賞の表彰式が行われ、県内から西村 陽子さん(高島市健康福祉部長)が「第51回医療功労賞近畿厚生局長賞」を受賞しました。

この賞は、山間部や離島、過疎地など厳しい環境のもとで長年、地域に密着した活動を続けてきた医療従事者等を顕彰するものです。

西村さんは、市の保健師として、市民が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるようにサポートしたいとの強い思いを持ち、生活習慣病予防に取り組むほか、積極的に自治会の会議に参加し、見守りネットワークづくりを後押しするなど、地域の医療や福祉に尽力されました。(健康推進課)



色別に!

ビンを捨てる時は色によって分別するヤン。

フタは外して、フタも分別してね。

資源をリサイクルできるよにルールを守ろう! 詳しくは、各地域の「ごみの分け方・出し方」を確認するヤン!

ビン以外のガラス類や、農薬などが入っていたビンは、燃えないごみA類で出しましょう。

資源をリサイクルできるよにルールを守ろう! 詳しくは、各地域の「ごみの分け方・出し方」を確認するヤン!

茶色

無色透明

それ以外の色

- #### ◆ビンの出し方
- ①ふたなどを外す
 - ②中を洗う
 - ③色ごとに回収コンテナに入れる

◆ご注意ください!

ビン以外のガラス類や、農薬などが入っていたビンは、燃えないごみA類で出しましょう。

ジュースやお酒、化粧品や薬などのビンを集積所に捨てる時は、無色の色のビンの3種類に分け、収集日にそれぞれの回収コンテナに入れます。※回収コンテナの色は地域によって異なります。



可燃ごみ搬出量

現在、三重県の民間ごみ処理業者へ委託して焼却処分しています。ごみの量に応じてごみ処理費用を負担することになりますので、ごみの分別や減量にご協力ください。

測定月	収集量
令和4年1月分	979t
令和5年1月分	987t (前年比8t増)

教育長室から 未来を創る人を育てるー 上原 重治

令和4年10月に、市民大学「たかしまアカデミー」を開校しました。たかしまアカデミーは、地域を学びの場とし、多彩な講師や地域の人々との関わりの中で、主体的・探究的に学ぶ新しい生涯学習の機会と考えています。1年目の「地域を知り、つながる講座」に、25人の受講生が学びの第一歩を踏み出しました。市民大学「たかしまアカデミー」が、学んだことを社会のために役立てる人育ての場となるよう、講座の内容を充実させていきたいと考えています。

また、これまでから「小中一貫教育」を縦のつながり、「地域とともにある学校づくり」を横のつながりにして、「つながり響き合う教育」を推進してきました。なかでも、「地域とともにある学校づくり」では、平成30年度から市内すべての小中学校に学校運営協議会を設置して、学校と地域が育てたい子ども像や目指すべき教育の未来像をともに考え、必要な学校支援については、学習支援や環境整備、登下校の見守りなど、地域学校協働活動として一体的に進めています。

これらの活動の中で、このたび高島学園の学校運営協議会と地域学校協働活動の取り組みが高く評価され、文部科学大臣表彰を受賞しました。

新型コロナウイルス感染拡大から3年、人との距離感や他者との関わり方が大きく変化している中、信念として意識し続けているのは「つながりのなかで人を育てる」ということです。

今後とも、人と人、人と機会をつなぐ施策を工夫して、高島の未来を創る人を育てていきたいと考えています。ご理解、ご協力をお願いします。

令和5年2月号掲載の「つながり響き合う教育」もぜひご覧ください。

コロナ政策の転換を迎えて

先日、令和4年度高島市総合教育会議を開催し、教育長をはじめ教育委員の皆さまにお集まりいただき、教職員の時間外勤務の削減に向けた働き方改革について、市の取り組み状況や成果、今後の課題等について情報共有と意見交換をさせていただきました。

教育現場の現状を伺いますと、児童生徒に対する日々の細やかな健康観察をはじめ、欠席者や感染者が出た場合の連絡や学級閉鎖等の措置、また、その他にもICT機器を活用した情報化への対応など、教職員に求められる業務は実に多様であり、改めてコロナ禍が教育環境に与えた影響の大きさを痛感させられたところです。

さて、そうした中、政府では新型コロナウイルスの感染症法上の扱いを2類相当から季節性インフルエンザと同等の5類へ

引き下げることが正式に決定され、今年の5月8日から実施すると発表されました。5類への移行に伴い、4月以降のワクチン接種についてはこれまでどおり無料接種を継続し、年1回程度の接種とする方針が示されましたが、マスク着用については、5類への引き下げに先立ち3月中旬にも個人の判断にゆだねる方向での検討がなされており、同時に卒業式でのマスクについても「着用しないことを基本としたい」との発表もあり、教育委員の皆さまにもご意見をお聞きしたところでもあります。

市としてもこうした国の動向をしっかりと見極めたうえで、今後とも適切に対応してまいりたいと考えております。

福井正明
市長雑記



安全安心

交通事故発生状況

高島警察署 ☎(22)0110 (令和5年1月末現在)

内容	件数	前年比
人身事故発生件数	4件	-2件
死者数	1人	0人
傷者数	3人	-7人

発生場所 件数

マキノ	1件
今津	1件
朽木	0件
安曇川	1件
高島	1件
新旭	0件

※概数

滋賀県警Facebook
最新情報はこちらから

火災・救急・救助件数

通信指令課 ☎(22)1234 (令和5年1月末現在)

火災	件数	累計(1月~)
建物	0件	0件
車両	0件	0件
林野	0件	0件
その他	0件	0件

救急 件数 累計(1月~)

交通事故	9件	9件
一般負傷	35件	35件
急病	208件	208件
その他	23件	23件

救助 件数 累計(1月~)

火災	0件	0件
交通事故	1件	1件
水難事故	0件	0件
その他	1件	1件

環境放射線測定結果

原子力防災対策室 ☎(25)8133

1月平均値(平日測定)	前月平均値
マキノ(マキノ支所前駐車場) 0.066 μSv/h	0.061 μSv/h
今津(今津支所車庫付近) 0.043 μSv/h	0.036 μSv/h
朽木(朽木支所前駐車場) 0.062 μSv/h	0.058 μSv/h
安曇川(安曇川支所南側駐車場) 0.045 μSv/h	0.049 μSv/h
高島(高島支所東側駐車場) 0.056 μSv/h	0.053 μSv/h
新旭(高島市役所本館北側車庫付近) 0.047 μSv/h	0.050 μSv/h

※測定地点は他に24か所あります。測定結果は、市のホームページをご覧ください。
※日本での自然放射線による時間線量の通常値はおおむね0.2μSv/h以下です。

医療安全への取り組み

私たち高島市民病院の職員は、日頃から患者さんに安全な医療を提供することを心掛けています。

医療安全への取り組みを少しだけご紹介 ～患者誤認を防ぐための対策～

患者誤認防止は、患者さんに関わるすべての職員に求められているものです。特に、次のような場面では、名前と生年月日を確認しています。より安全に医療を提供するためにもご協力よろしくお願いします。



診察や採血の時などの場面で、名前と生年月日を伺っています

高島太郎です。



診察のとき



採血のとき



検査のとき



会計のとき



薬を渡すとき

市内には同じ名前の方も多いため細心の注意が必要です。

これからも医療安全の取り組みに、ご理解とご協力をお願いします。

国保年金あらかると

保険年金課 ☎(25) 8137
大津年金事務所 ☎077 (521) 1126

国民年金保険料の納付が困難な方へ



国民年金の保険料を未納のままにしておくと、将来の「老齢基礎年金」や障害・死亡といった不測の事態が生じたときに「障害基礎年金」や「遺族基礎年金」を受け取ることができない場合があります。

このような状況を防ぐため、経済的な理由で保険料の納付が困難な場合に、保険料の納付が「免除」または「猶予」になる制度があります。

また、学生の方には、保険料を猶予する「学生納付特例制度」があります。※猶予制度は、本人が50歳未満の期間について申請が可能です。



■ 申請・審査について

免除申請書を提出すると、審査対象者の前年所得を基に審査を行います。

制度	審査対象
免除制度	本人、配偶者、世帯主
納付猶予	本人、配偶者
学生納付特例	本人

■ 特例免除制度の対象者

- 次のいずれかに該当する方
- ①申請者、配偶者、世帯主のいずれかが退職（失業等）したことで納付が困難な方
 - ②令和2年2月以降に、新型コロナウイルス感染症の影響で納付が困難な方

◆詳しくは、市役所保険年金課または、大津年金事務所にお問い合わせください。

子どもの成長と発達

～メディアとの付き合い方～

子どもを取り巻くメディア環境の変化は、子どもの遊びだけでなく、生活にさまざまな影響を与えているという研究が報告されています。

メディア環境による影響

テレビやスマートフォンなどのメディアの視聴時間が長くと、就寝時間の遅れ、朝起きられない、朝食が食べられないなどの影響があると言われています。また、3歳未満の幼児は特に、言葉や情緒面での発達に影響が出てくるという報告もあります。



高島市小中学校のアンケート結果概要

小中学校へのアンケート結果でも、学年が上がるにつれて、メディアの視聴時間が長くなり、就寝時間が遅くなる傾向があり、朝食の欠食も見受けられました。



改善のため

メディアとは上手に付き合い合っていくことが大切です。3歳頃までの幼児の成長発達にかかわるため、積極的に一緒に遊んでお話をさせてください。

～メディアとの上手な付き合い方～

- 2歳までのテレビ・ビデオ視聴は控える
 - すべてのメディアへの接触時間を1日2時間までを目安にする
 - 子ども部屋にはテレビ、ビデオ、パソコンを置かないようにする
 - 保護者と子どもでメディアを上手に利用するルールを作る など
- ※日本小児科医会「子どもとメディアの問題に対する提言」より抜粋



地域包括支援課 ☎(25) 8150
(地域包括支援センター) ☎(25) 8054

あんしん 元気生活

認知症の方の

ひとり歩きに対する見守り・連携体制を整えています

認知症の方の中には、ひとり歩き（徘徊）をされる方もおられます。ひとり歩きは事故や怪我、行方不明など、さまざまな危険が伴い、介護者の心身には大きな負担がかかります。市では、ひとり歩きをされる可能性がある方を事前に登録する取り組みを進めています。



▼事前登録とは

事前によく聞き、日頃の見守りにつなげるとともに、行方不明になった時に、早急に情報を発信できるように登録する取り組みです。

▼利用者の声



事前登録をしていたため、行方不明になった時にすぐに捜索でき、無事に帰ってくることができました。



事前に警察や市に本人の顔や普段よく出かける場所を知ってもらうことで、家族としても安心です。

▼早めに連絡しましょう

ひとり歩きで行方不明になった場合、時間が経つほど移動範囲が広がり、また、暗くなると発見に時間がかかるため、早期発見が困難になります。できるだけ早く警察に相談してください。

自分らしく生きるための終活講座を開催します

高齢化、核家族化が進むなか、自分の将来や人生のエンディングに不安を抱える方が増えています。そのような不安を解消し、安心して自分らしく生きるための終活講座を開催します。

体力や判断力のあるうちにしておくことなど、終活のノウハウや基本を学びます。また、終了後は、高島市空き家活用促進協議会および滋賀県司法書士会高島支部による、空き家の相続相談会も開催します。

▼日時 3月18日

第1部 終活講座 13時30分～15時
第2部 空き家の相続相談会 15時～16時
※第1部または第2部のみの参加も可能です。

▼場所 安曇川公民館

▼講師 自分図鑑合同会社 代表 吉田 健太郎 氏

▼申込方法 事前に電話でお申し込みください。



皆さん、ぜひ
ご参加ください!

第3回 マイプロ i n 安曇川が開催されました

12月22日(木)に安曇川高校で、「第3回マイプロ i n 安曇川」が開催されました。

マイプロ(高校生マイプロジェクト)とは、身の回りの課題や魅力をテーマにプロジェクトを立ち上げ、地域の方々の協力を得ながら、その解決策や振興策などについて探究し、提案する実践型学習です。

当日は、安曇川高校総合学科の3年生3チームと2年生6チームが、これまでの探究活動で得た成果や発見、気づきなどについてプレゼンテーションを行いました。



(敬称略)

発表者氏名(学年)	テーマ
加悦 匠司(3年生)	発酵と共に
宮本 舞帆(3年生)	わくわくわけっこ
八田 将希(3年生)	グランドゴルフ～世代を超えて～
山内 萌愛(2年生)	ちょこプロ報告
坂井 夢空(2年生)	高齢者の移動を便利に
里田 陽飛(2年生)	地元の漁港のかかえる問題
日高 真理(2年生)	雪生活を豊かに
中村 瑠斗(2年生)	ソーシャルメディアを使った市の魅力発信
桂田 希帆(2年生) 田中 晴久(2年生) 森川 綺音(2年生) 北田 悠人(2年生)	高島の避難所について

3月

催し物のお知らせ

今津図書館

○エントランス展示

「水彩画展」

出展：水彩画サークル彩琶

期間：3日～31日 開館時間中



雑誌のリユース 期間：3月5日～19日

各図書館で、保存期限の過ぎた雑誌を一部お譲りします。ぜひお立ち寄りください。



※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、行事を中止する場合があります。

	開館時間	電話番号	3月の休館日	3月のおはなし会
今津図書館	10時～19時(土は21時)	☎(22)3827	水・木曜日	12日
安曇川図書館	10時～19時(土は21時)	☎(32)4711	月・火曜日	5日
マキノ図書館		☎(27)0350	月・火曜日	18日
朽木図書サロン	10時～18時	☎(38)2324	22日 (21日除く)	11日
新旭図書室		☎(25)2811		9日
高島図書室		☎(36)2160		18日

『虫ざらいはなおるかな? -昆虫の達人に教えをうろ-』

金井 真紀/文と絵(理論社)

春になると虫の姿が増えますが、苦手な方も多いのでは?虫嫌い歴四十年余りの作者が虫の達人に話を聞き、虫嫌いは治るのかを考えます。苦手なものの克服は難しい。でも向き合い方は変えられるかも……と思える一冊。

この他にも新しく入った本がありますので、新着・新刊案内は、各図書館での掲示、チラシやホームページをご覧ください。各図書館までお気軽にお問い合わせください。

催し物の詳しい内容は各図書館のチラシやホームページをご覧ください。



相談窓口から
はい!ニッコリ

消費生活センター
☎(25)8106

困ったときはひとりで悩まず、
ご相談ください

若者を狙うもうけ話 残ったのは借金だけ!

事例

ネットで副業を検索し、「スマホで1日10分の作業で高収入」という広告を見て、SNSに登録した。SNSからメッセージが届き、千円のガイドブックを勧められて買った。その後、電話で仕事内容の説明を聞いたときに、30万円のサポートプランに入ればすぐに元が取れると言われて、クレジットカード払いにした。やってみたら作業が大変で全然もうからない。



..... ひとつ助言

- 絶対にもうかるうまい話はありません。契約する前によく考えましょう。
- クレジットカードや消費者金融で借金をしてまで契約をしてはいけません。借金だけが残ることになります。
- 成年年齢が18歳に引き下げられました。大人としてきっぱり断わることも大切です。
- 困ったときは消費者ホットライン ☎188へご相談ください。

